

# 正常運転点検ポイント

商品の効果を維持し、末永くご利用いただくための点検ポイントです。



\*詳しくは、本品の取扱説明書をご参照ください。

## マイクロライメイト ネクサス アイビー

CR-770/CR-773/CR-775/CR-777/CR-781 共通

✓ **チェック!** メーカーの点検・交換推奨マークです。

### 1. 光サインが赤く点滅していませんか?

エアマットレスや専用ポンプなどに異常がある場合は、専用ポンプ正面の光サインが赤く点滅します。赤く点滅している場合は、専用ポンプの液晶パネルに表示される警告内容をご確認いただき下記の点検を行って下さい。

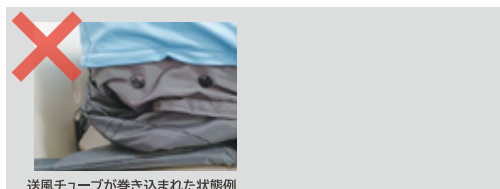


### 2. 表示されている警告内容をご確認ください

警告表示	対処方法	※点検を行った後は、電源プラグを差し込んで下さい。
[エア漏れ]	エアマットレスのエア漏れの可能性があります。→下記手順3~9をご覧ください。	
[角度異常]	ヘッドアップセンサまたはファンユニットが正常でない可能性があります。→下記手順10と11をご覧ください。	
[換気異常]	ファンユニットの異常やファンユニットのエアフィルターに汚れがたまっている可能性があります。→下記手順10と12をご覧ください。	
[その他]	圧力センサまたは電磁弁の動作が正常でない可能性があります。→下記手順3をご覧ください。	

### 3. 送風チューブが折れ曲がっていませんか?

ベッドシーツ等と一緒に送風チューブがエアマットレスの下に巻き込まれて折れ曲がっていないか、お確かめください。  
×の場合は、送風チューブのねじれや折れ曲がり直して下さい。



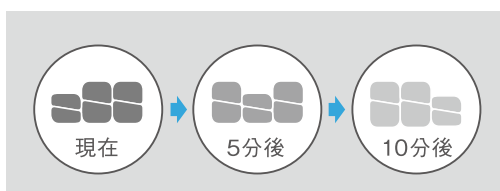
### 4. エアセルは送風チューブとつながっていますか?

エアマットレスの専用カバーを開き、各エアセルに付いているTコネクタが送風チューブに差し込まれているかお確かめ下さい。  
×の場合は、Tコネクタを送風チューブにしっかり差し込んで下さい。



### 5. エアセルが破損していませんか?

エアマットレスの専用カバーを開き、エアセルを手で触ってお確かめ下さい。右図のようにエアセルは約5分間隔で3連順次に膨張収縮を繰り返していますが、時間が経っても膨らまないエアセルがある場合は、破損の可能性があります。破損の場合はメーカーでのお取り替えを推奨します。 1本単位でエアセルを交換できます。



### 6. カプラーは専用ポンプにしっかり差し込まれていますか?

カプラーが専用ポンプのカプラー接続口にしっかり差し込まれているかお確かめ下さい。万が一、カプラーが所定の差込口にしっかり差し込めない場合は、メーカーまでお問い合わせ下さい。

カプラーを接続口にしっかり差し込み、時計まわりに回すと赤い押ボタンを乗り越えてカチッと音がします。



### 7. 送風チューブがカプラーから外れていませんか?

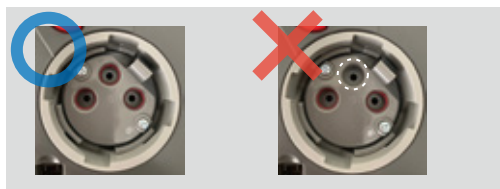
送風チューブ3本がカプラーに差し込まれているかお確かめ下さい。  
×の場合は、送風チューブをカプラーにしっかり差し込んで下さい。  
なお、正常な状態を確認された後は、カプラーを専用ポンプのカプラー接続口に差し込んで下さい。



### 8. Oリングが外れていませんか?

専用ポンプ側のOリングが外れていないかお確かめ下さい。Oリングが外れていると空気漏れの原因となります。Oリングを紛失された場合は、新たにOリングを装着して下さい。正常な状態を確認された後またはOリング装着後は、カプラーを専用ポンプのカプラー接続口に差し込んで下さい。

Oリングはお買い上げの販売店またはメーカーまでお問い合わせ下さい。



マイクロライメイト ネクス アイビー

CR-770/CR-773/CR-775/CR-777/CR-781 共通

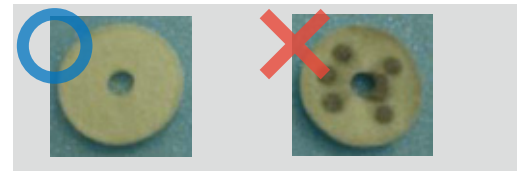
\*詳しくは、本品の取扱説明書をご参照ください。

✓ チェック!

9. エアフィルターに汚れが溜まりすぎていませんか?

専用ポンプのエアフィルターやファンユニットのエアフィルターは定期的にお取り替え下さい。汚れ等で目詰まりすると、本来の性能が期待できない場合があります。

エアフィルターはお買い上げの販売店またはメーカーまでお問い合わせ下さい。



10. ヘッドアップセンサの黒いコネクタはしっかり奥まで差し込まれていますか?

黒いヘッドアップセンサコネクタが、専用ポンプのコネクタ差込口から外れていないかお確かめ下さい。外れている場合は所定の接続口に差し込んで下さい。



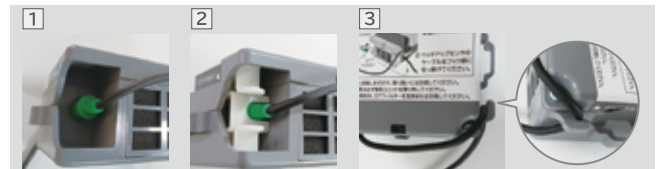
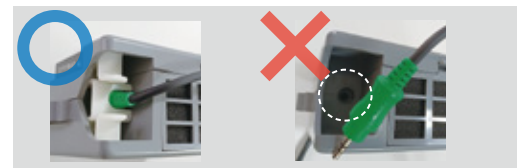
11. ヘッドアップセンサの緑色のプラグはしっかり奥まで差し込まれていますか?

緑色のヘッドアップセンサのプラグが、ファンユニットのプラグ差込口から外れていないかお確かめ下さい。

外れている場合は、

- 1) ヘッドアップセンサの緑色プラグを所定の差込口にしっかり差し込み、
- 2) プラグロックを所定の位置に正しく差し込んで下さい。
- 3) ヘッドアップセンサのコードはフック部に掛けて下さい。

●ファンユニットは、足元に立って足元左側のエアセルの下に設置されています。



[注意] ファンユニット内のファンが回転しているため、ファンユニットの点検を行う際は、専用ポンプの電源はOFFにした状態で行って下さい。点検後、電源をONにお戻し下さい。

12. ファンユニット用のエアフィルターに汚れが溜まりすぎていませんか?

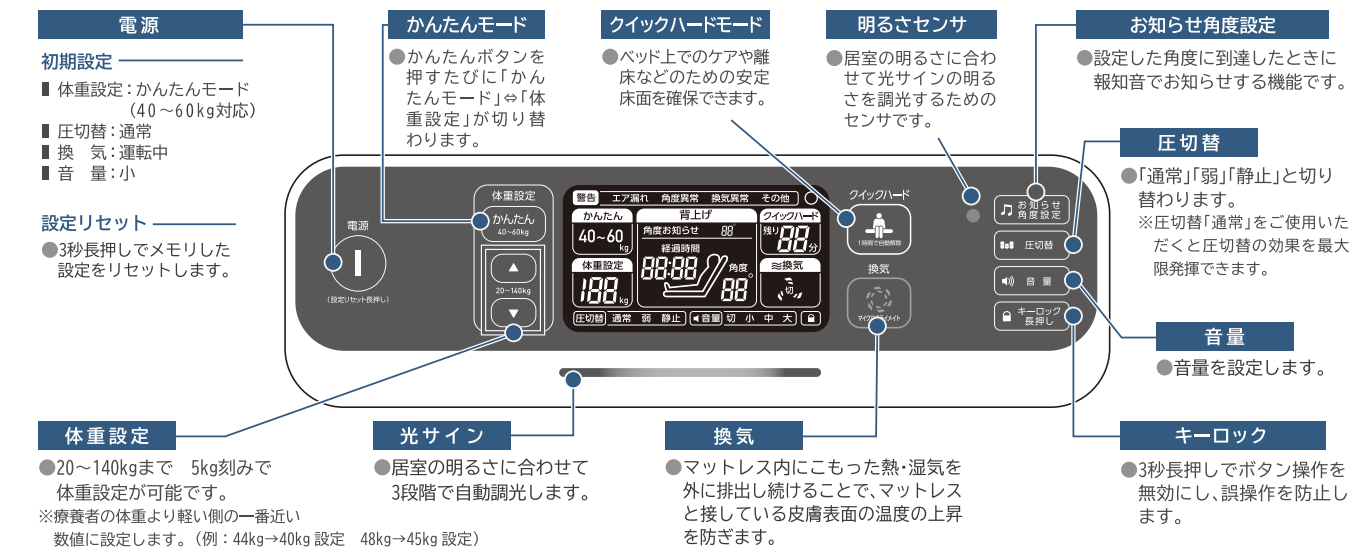
ファンユニット内のエアフィルターを取り出し、エアフィルターの掃除または新しいエアフィルターの交換を行ってください。取り付けの際は、エアフィルターを中に押し込みすぎないように注意して下さい。

エアフィルターはお買い上げの販売店またはメーカーまでお問い合わせ下さい。



商品機能と操作ボタン

液晶画面 暗室で3分経過すると液晶画面が自動的に消灯します。操作パネルのいずれかのボタンを押すことで液晶画面が点灯します。



**メモリ機能** 搭載されたメモリ機能により体重設定値などの設定が記憶されます。電源プラグをコンセントに差し戻した時や電源が復旧した後は、直前の設定に自動復帰します。

**停電対策機能** 停電と同時に専用ポンプ内部のバルブ(電磁弁)がエアセル内の空気漏れを自動で遮断。マットレス全体の内圧を約14日間保持します。

- 自動復帰する設定 ■ 体重設定 ■ かんたんモード ■ お知らせ角度 ■ 圧切替 ■ 換気 ■ 音量
- 自動復帰しない設定 ■ クイックハードモード ■ 背上げ経過時間 ■ キーロック